

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	総合政策研究科
大項目	9 教育研究等環境
中項目	
小項目	9.0.4 教育研究を支援する環境や条件は適切に整備されているか。
要素	教育課程の特徴、学生数、教育方法等に応じた施設・設備の整備 ティーチング・アシスタント (TA) ・リサーチ・アシスタント (RA) ・技術スタッフなど教育研究支援体制の整備 教員の研究費・研究室および研究専念時間の確保

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 建築士コース等のカリキュラム上必要となる実習環境を整備する	→機器・備品の購入数	A
2. 共同研究室の院生利用マニュアルを策定するとともに、利用者の満足度を向上させる	→マニュアル策定の有無、アンケート調査による満足度	D
3. 教員に対して外部資金導入を奨励する	→外部資金の獲得件数	B

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

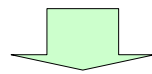
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目9.0.4	(方針) 学生の研究活動を推進するための共同研究室を設置し、有効に活用する。 (現状説明) 博士課程後期課程と博士課程前期課程の共同研究室を設け、それぞれにPC、プリンタ、コピー機などを適宜配置している。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

☆ 小項目9.0.4	
☆ その他	



【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

☆ 小項目9.0.4	
☆ その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項	
★ 小項目9.0.4	
★ その他	
↓	
【次年度に向けた方策(2)】改善方策	
★ 小項目9.0.4	
★ その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】	
★ その他 (自由記述)	

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

<p>【学外委員】</p> <p>○共同研究室の整備が望まれます。</p> <p>【学内委員】</p> <p>○小項目9.0.1の現状説明では現状が分かりません。自己点検・評価は、本学の状況や考え方を社会にわかり易く説明する役割もあります。また、認証評価につなげることも視野に置く必要があります。そのためにも要素を視野に置きながら本シートを見ただけである程度のことかわかるよう、もう少し詳しくご現状説明をお願いします</p> <p>○全般的に教育研究環境を向上させるために継続的に努力することが望まれます。</p> <p>○カリキュラムの編成と院生のニーズに応じて予算配分に配慮してください。</p>

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

★ なし

Ⅴ. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

9.0.0.S1	個人研究費・研究旅費の額
9.0.0.S2	留学、特別研究期間制度、自由研究期間制度の利用状況
9.0.0.S5	科研費の申請・採択件数
9.0.0.S6	学外からの研究費の総額と一人当たりの額
9.0.0.S11	専任教員の発表論文数
9.0.0.S13	学会誌・国際学会議事録等に掲載された学術研究論文件数
9.0.0.S14	21世紀COEプログラムの採択状況
9.0.0.S15	文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業の採択状況
9.0.0.S16	特定プロジェクト研究センター制度の活用状況
9.0.0.S18	校地、校舎、講義室・演習室等の面積
9.0.0.S21	教室の種別数と使用率
9.0.0.S22	PC設置台数
9.0.0.S23	研究設備(文科省補助、学院購入)の整備状況
9.0.0.S24	シャトルバスの利用状況

<個別的な指標>
